

安全データシート

作成日 2020年06月09日

1. 製品及び会社情報

製品名 : 業務用香りつづくトップ 抗菌plus Shiny Rose
会社名 : ライオン株式会社
住所 : 〒130-8544 東京都墨田区横網一丁目2番22号
担当部門 : 特販事業部
電話番号 : 03-3621-6527
FAX番号 : 03-3621-6479
緊急連絡先 :
推奨用途及び使用上の制限 : 衣料用液体洗剤
整理番号 :

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性

爆発物 : 分類対象外
可燃性又は引火性ガス(化学的に不安定なガスを含む) : 分類対象外
エアゾール : 分類対象外
支燃性又は酸化性ガス : 分類対象外
高圧ガス : 分類対象外
引火性液体 : 区分外
可燃性固体 : 分類対象外
自己反応性化学品 : 分類対象外
自然発火性液体 : 区分外
自然発火性固体 : 分類対象外
自己発熱性化学品 : 分類できない
水反応可燃性化学品 : 区分外
酸化性液体 : 区分外
酸化性固体 : 分類対象外
有機過酸化物 : 分類対象外
金属腐食性物質 : 区分外

健康に対する有害性

急性毒性(経口) : 区分外
急性毒性(経皮) : 分類できない
急性毒性(吸入:気体) : 分類できない
急性毒性(吸入:蒸気) : 分類できない
急性毒性(吸入:粉じん及びミスト) : 分類できない
皮膚腐食性及び皮膚刺激性 : 分類できない
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 : 分類できない
呼吸器感作性 : 分類できない
皮膚感作性 : 分類できない
生殖細胞変異原性 : 分類できない
発がん性 : 分類できない
生殖毒性 : 区分1
特定標的臓器毒性, 単回ばく露 : 分類できない
特定標的臓器毒性, 反復ばく露 : 分類できない
吸引性呼吸器有害性 : 分類できない

環境に対する有害性

水生環境有害性(急性) : 分類できない
水生環境有害性(長期間) : 分類できない
オゾン層への有害性 : 分類できない

GHS ラベル要素
絵表示又はシンボル

注意喚起語 : 危険
危険有害性情報 : 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ

注意書き
【安全対策(予防策)】 : 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
【応急措置(対応策)】 : ばく露又はばく露の懸念がある場合:医師の診断/手当てを受けること。
【保管(貯蔵)】 : 施錠して保管すること。
【廃棄】 : 内容物/容器を許可を受けた産業廃棄物業者に委託し、関連法規等を遵守し、廃棄すること。

3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物
化学特性 : 界面活性剤などの混合物、中性

成分及び濃度

化学名	濃度(%)	官報公示整理番号 (化審法・安衛法)	C A S 番号
ポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル	10	7-97	68439-50-9
直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩	5.3	3-1884	68411-30-3
エタノール	10未満	2-202	64-17-5

4. 応急措置

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪い時は医師に連絡すること。
皮膚に付着した場合 : 水で洗い流し、クリーム等で手入れする。
眼に入った場合 : こすらずに直ぐ流水で15分以上洗い流す。異常がある場合は商品を持参し医師に相談する。
飲み込んだ場合 : 水で口の中を洗浄し、コップ1~2杯の水もしくは牛乳又は生卵を飲ませる。状況に応じ、医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

消火剤 : ほとんどの消化剤が使用できる。
特有の消火方法 : 通常の火災時と同様に対処する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置 : 保護具、保護手袋を使用し、皮膚に付かないようにする。
環境に対する注意事項 : 漏出物を直接に河川や下水に流してはいけない。
大量の水で希釈する場合は、汚染された排水が適切に処理されずに環境へ流出しないように注意すること。
封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 少量の場合は、吸着剤(土・砂・乾燥砂、ウエス等)に吸着させ、密閉できる空容器に回収して取り除いた後、残りをウエス、雑巾等でよく拭き取る。大量の場合は、土砂等で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてから処理すること。スコップまたは吸引機などで空容器に回収すること。
二次災害の防止策 : 漏出物の上をむやみに歩かないこと。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い
技術的対策(局所排気・全体換気等) : 換気のよい場所で使用する。必要に応じ局所排気装置や洗眼設備を設置する。状況により、保護眼鏡・ゴム手袋・保護具等を着用

して、眼や皮膚を保護する。

- 安全取扱注意事項 : 容器ラベルの注意事項を参照する。
 接触回避 : 技術的対策を参照。
 衛生対策 : 取り扱い後は、手、顔等を良く洗い、うがいをする事。
 保管
 安全な保管条件(適切な技術対策, 及び混触禁止物質との分離) : 換気の良い、直射日光を避けて室温で保管する。
 保管条件(適切な保管条件及び避けるべき保管条件) : 密閉して、高温や低温を避け室温で保管する。
 安全な容器包装材料(推奨材料及び不適切材料) : プラスチック、ガラス、鉄、アルミニウム等の金属が使用できる。

8. ばく露防止及び保護措置
 管理濃度 : 設定されていない。
 許容濃度-日本産業衛生学会 : 設定されていない。(2019年度版)
 許容濃度-ACGIH : エタノール TLV-STEL1000ppm(2019年度版)
 設備対策 : 取扱い場所の近くに局所排気装置及び洗眼設備等を設けることが好ましい。
 呼吸用保護具 : 通常の取り扱いでは特に必要なし。
 手の保護具 : 保護手袋
 眼の保護具 : 保護眼鏡
 皮膚及び身体の保護具 : 保護衣、ゴム長靴棟

9. 物理的及び化学的性質
 外観(物理的状态, 形状, 色など) : 薄青緑色透明液体。
 臭い : 芳香がある。
 pH : 6.5-8.0(原液)
 融点・凝固点 : 凝固点 0℃以下
 沸点, 初留点及び沸騰範囲 : 沸点 100℃以上
 引火点 : 示さず。(クリーブランド開放式)
 比重(相対密度) : 1.022(20℃)
 溶解度 : 水に任意に溶ける。
 その他のデータ : 粘度:20mP・s以下

10. 安定性及び反応性
 化学的安定性 : 通常条件では安定である。
 危険有害な分解生成物 : 情報なし。

11. 有害性情報
 急性毒性(経口) : (製品のデータ)
 LD50>2000mg/kg(急性毒性推定値)。
 (成分のデータ)
 脂肪酸(C12, C14)ポリオキシエチレンメチルエーテル(15E.0.): LD50>2000mg/kg【自社データ】
 C12-15ポリオキシエチレンアルキルエーテル(12E.0.)(類似化合物): LD50=1800mg/kg
 【Environmental and Human safety of Major Surfactants, SDA ※】
 直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム:
 LD50:1086-1980mg/kg【OECD SIDS※ Initial Assessment Report For SIAM 20(2005)】
 本剤の0.9%は毒性が未知の成分からなる。
 急性毒性(経皮) : 情報なし。
 急性毒性(吸入:気体) : 情報なし。
 急性毒性(吸入:蒸気) : 情報なし。
 急性毒性(吸入:粉塵及びミスト) : 情報なし。
 皮膚腐食性及び皮膚刺激性 : 情報なし。
 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 : 情報なし。
 呼吸器感作性又は皮膚感作性 : 情報なし。
 生殖細胞変異原性 : 情報なし。

発がん性	:情報なし。
生殖毒性	: (製品のデータ) 情報なし。 (成分のデータ) エタノール: ヒト疫学データで生殖毒性が認められる【DFGOT※ Vol.7(1996)】
特定標的臓器毒性, 単回ばく露	:情報なし。
特定標的臓器毒性, 反復ばく露	:情報なし。
吸引力呼吸器有害性	:情報なし。
1 2. 環境影響情報	
生態毒性	:情報なし。
残留性・分解性	:情報なし。
生体蓄積性	:情報なし。
土壤中の移動性	:情報なし。
オゾン層への有害性	:情報なし。
1 3. 廃棄上の注意	
残余廃棄物	:焼却する場合、関連法規・法令遵守する。 廃棄する場合、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物の収集運搬業者や処分業者と契約し、廃棄物処理法(廃棄物の処理及び清掃に関する法律)及び関係法規・法令を遵守し、適正に処理する。
汚染容器及び包装	:空の汚染容器・包装を廃棄する場合、内容物を除去した後に、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物の収集運搬業者や処分業者と契約し、廃棄物処理法(廃棄物及び清掃に関する法律)、及び関係法規・法令を遵守して、適正に処理する。
1 4. 輸送上の注意	
国際規則	:陸送輸送:RID(欧州危険物鉄道輸送規則)、ADR(欧州危険物道路輸送協定)に従う。 海上輸送:IMDG(国際海上危険物規則)に従う。 航空輸送:ICAO-TI(国際民間航空条約技術指針)/IATA-DGR(国際航空運送協会危険物規則)に従う。
国連番号	:該当しない。
国連分類(輸送における危険有害性クラス)	:該当しない。
特別の安全対策	:輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等がないことを確認すること。 転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れ防止を確実に行うこと。
国内規則-陸上輸送	:消防法、毒劇物取締法、高圧ガス保安法、道路法等に定められている運送方法に従う。
国内規則-海上輸送	:船舶安全法に定められている運送方法に従う。
国内規則-航空輸送	:航空法に定められている運送方法に従う。
緊急時応急措置指針番号	:該当しない。
1 5. 適用法令	
消防法	:非危険物
労働安全衛生法	:表示対象物に該当する(エタノール)。 通知対象物に該当する(エタノール)。
毒物及び劇物取締法	:毒物・劇物に該当しない。
化学物質排出把握管理促進法	:第一種指定化学物質等に該当する。 No. 407:ポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル(アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。)(10%)、No. 30:直鎖アルキルスルホン酸及びその塩(アルキル基の炭素数が10~14までのもの及びその混合物に限る。)(5.5%)に該当する。
1 6. その他の情報	
引用文献	:SDA:The Soap and Detergent Association, 米国石鹼洗剤工業会(現在はAmerican Cleaning Institute) OECD SIDS:OECD Screening Information DataSet, 経済協力開発機構 DFGOT:Occupational Toxicants Critical Data Evaluation for MAK Values and Classification of Carcinogens(ドイツ学術振

その他

興会編)

:分類に用いたガイダンス名:

事業者向けGHS分類ガイダンス(平成25年度改訂版(Ver. 1.1))(平成27年3月:経済産業省)

・JIS Z 7252:2014

「記載内容の取扱い」

この情報は、新しい知見に基づき改訂されることがあります。

記載内容は現時点で入手できた資料・情報・データ等に基づいて作成しておりますが、含有量、物理・化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常取扱いを対象としたものなので特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全策を実施の上、ご利用下さい。